

# インターネットの健全な活用の ための情報モラル講座



佐賀県教育センター 情報課 情報教育担当

# 情報モラルとは？

- ▶ 情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方と態度 …… **文部科学省**
- ▶ 情報社会において、他に迷惑をかけたり不快な思いをさせないための**取り決め**

**情報**を送受信する際に守るべき道徳

# 情報化の進展と情報モラル

- ▶ 情報社会で、適正な活動を行うための基になる考え方と態度  
(文部科学省)



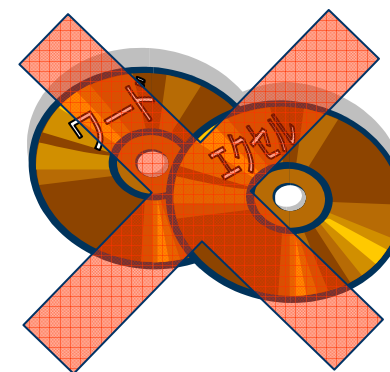
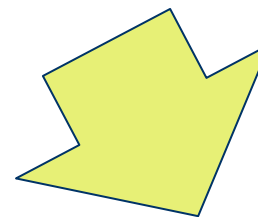
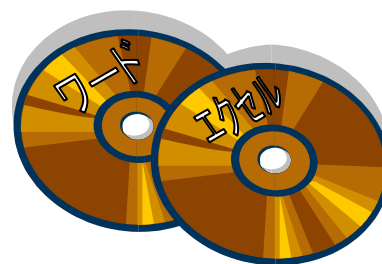
- ▶ 基本的な部分は変わらないが、情報内容や情報手段の進展に伴い、情報モラルとして取り扱う内容も少しずつ変化するものである。



- ▶ しかし、社会の急激な情報化に対し、情報モラル指導としての対応が遅れがちになっているのが現実！

# 情報モラルの内容

- ▶ ネチケット
- ▶ 著作権
- ▶ 有害情報
- ▶ 個人情報漏洩
- ▶ セキュリティ対策
- ▶ 携帯電話 . . . .



# 情報モラルとして考えるべきものは・・・？

**ネチケツト**・・・メールや掲示板、チャットなどで特定人物への中傷や差別的な用語を用いない事やチェーンメールや大容量メールの禁止、文字コードの制限など、ネットワーク特有のものもある。

**著作権**・・・著作権法によって保護される無体財産権の一つ。平成16年1月の改正により、学校における例外措置が拡大された。

**個人情報保護**・・・本年4月より個人情報保護法が施行された。特に児童生徒に関する情報が大量に集まる学校では、その情報の収集および保管、廃棄等について、ガイドラインを作成する必要がある。

# 情報モラルとして考えるべきものは・・・？

**セキュリティ**・・・人的な破壊行為や事故からデータを守ると共にデータの内容を不正に利用されないようにすること。特にネットショッピングやオークション等で注意が必要である。

**有害情報**・・・出会い系、アダルト、薬物、架空請求など、危ういサイトには近づかない。

**ウィルス対策**・・・インターネット接続やメールにより感染する可能性がある。ウィルス対策ソフトは不可欠といえる。

**不正アクセス**・・・ハッカー（クラッカー）が企業や教育機関、個人のシステムに侵入し、不正に利用したり、運用を妨害したり破壊したりする行為。

# 情報モラルとして考えるべきものは・・・？

**情報の受発信**・・・情報を発信する際には、その内容に十分配慮が必要となる。また、ネットショッピングなどではSSLと呼ばれる暗号化技術が使われているかなど、注意すべきである。

**違法コピー**・・・ソフトウェアも著作権法によって、著作物として保護されている。例えば、素材集なども購入者に対しての著作権フリーであって、それをコピーして流布させるのは著作権法違反となる。

**携帯電話**・・・インターネットにつながるパーソナルメディアとしての携帯電話は非常に便利なもののように見える。しかし、出会い系サイトやスパムメールなど、特に中高生にとって誘惑の多い情報ツールといえる。

# 新たな危険性

## ▶ フィッシング (phishing) 詐欺とは・・・

フィッシング詐欺とは、実在の銀行・クレジットカード会社やショッピングサイトなどを**装ったメール**を送付し、そこにリンクを貼り付けて、その銀行・ショッピングサイトにそっくりな「**偽のサイト**」に呼び込み、クレジットカード番号やパスワードなどを入力させてそれを入手してしまうという詐欺です。

フィッシング詐欺のメールは多くの場合、送信者（差出人、From）を詐称しています。

## ■ 被害に遭わないためには・・・

メールを信用しない 安易にリンクをクリックしない  
不審なときはこちらから本物のサイトにアクセスする  
メールヘッダを確認する  
アドレスバーでURLを確認する。



# 新たな危険性

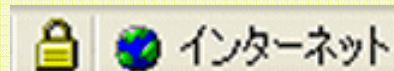
## ▶ ファーミング(pharming)詐欺とは・・・

ファーミング詐欺はいつもどおり、お気に入りを使ったり、ブラウザに正しいURLを入力してサイトを開こうとするとときに、偽サイトへ誘導します。

DNSポイズニング・・・DomainNameServerへの攻撃  
パソコンのhostsファイルを書き換える

## ■ 被害に遭わないためには・・・

ウィルス対策など、基本的なセキュリティ対策をしておく。  
錠前マークとデジタル証明書の警告に注意する。



# オンラインショッピング ネットオークションの問題点

- ・商品の到着が遅い、または届かない。
- ・注文していない商品が届く。
- ・商品のサイズや数量が間違っている。
- ・届いた商品が壊れていたりキズがある。
- ・請求金額が違う。
- ・個人データが漏れてしまう。

- ・落札した後に代金を振り込んだが、商品が届かない。
- ・商品を送ったのに、代金が振り込まれない。
- ・送られてきたブランド品が偽物だった。
- ・説明になかったキズや汚れがついていた。
- ・他の入札者につられて、予定より高い金額で落札してしまう。

## P 2 P (ファイル共有) 技術

Peer to Peerとは、クライアントサーバモデルの対比にあたる用語で、複数のコンピュータが1対1の対等な接続状態にある形態をさす。



現状では、WinnyやWinMXに代表されるように、匿名性が高く映画などの著作物や違法なものが流通される場合が多い。



Antinnyに感染すると、Winnyを稼働させているパソコンの個人情報・デスクトップのスクリーンショットなどをまとめたアーカイブを作成しWinnyの共有フォルダに送り、公開させてしまう。

# 無線LANのセキュリティ

配線が不要・どこでもネットワークに接続できる無線LAN



セキュリティをしっかりとしないと、ただ乗り、データやプライバシー情報の盗聴・改ざん、スパムメールの踏み台にされる恐れ！



ESSIDの変更、MACアドレスフィルタリングの設定  
WEPやWPAなどを用いた暗号化・・・などのセキュリティ  
対策が不可欠です。

# 学校における教育活動と著作権

著作権を確立するとともに、学校教育における例外措置を明確化

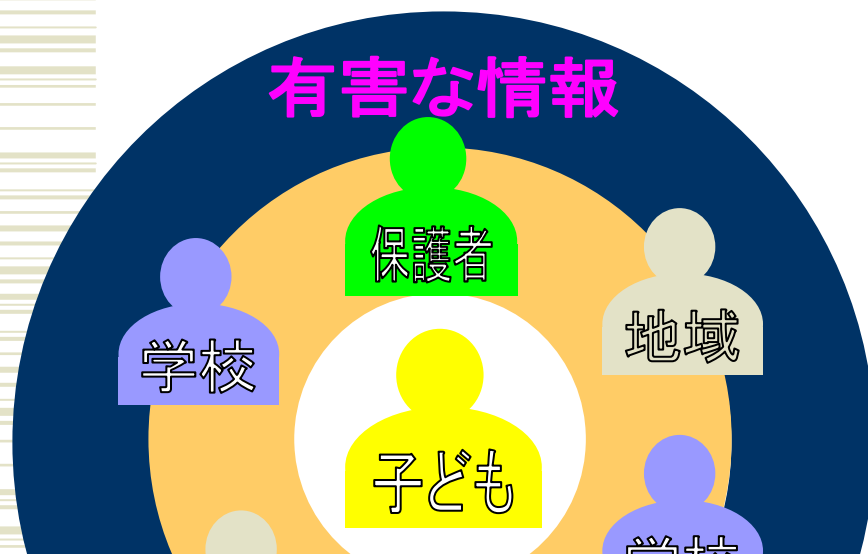


個人的に楽しむ場合の私的コピー  
教師が授業で利用する場合  
学芸会・文化祭等で上演・演奏する場合  
点字で翻訳して利用する場合  
など……



きちんと情報モラル  
を身につけて、ネッ  
トのルールやマ  
ナーを守りましょう

# 情報モラル教育の必要性



社会の良識というフィルタがない

テレビなど従来のメディア

携帯電話・インターネットの世界

# 情報モラル教育をどう進めるか

- ▶ 学校・家庭・地域(社会)の役割
- ▶ 情報モラルは社会生活のモラル

コミュニケーションは、**心**のキャッチボール

# コンピュータを利用する際のルールやマナー ～ 小学校の先生のために～



情報を正しく判断しましょう  
情報の発信には責任をもちましょう  
著作権を守りましょう  
プライバシーを守りましょう  
電子掲示板やチャットを使うときのマナーを心がけましょう



コンピュータの操作技術とともに、情報モラルもきちんと指導しながら、適切な指導を促す。



After School Internet